

物流効率化セミナー

In 両国

「持続可能な物流を実現するために」

～物流を取り巻く諸課題を乗り越えるための技術革新と新たな挑戦～

我が国の物流においては、人手不足の深刻化や環境問題への対応などの諸課題を抱えています。こうした課題を乗り越え、持続可能な物流を実現するために、業界の垣根を越えた連携や、IoT・AI等の新技術を活用した取組が様々な分野で始まっています。本セミナーでは、こうした取組を通して物流の諸課題を解決するための方策や物流の将来について考えます。

開催趣旨

開催日

2019年12月6日(金)

14:00～17:45(開場13:30)

会場

江戸東京博物館 大ホール(1F)

東京都墨田区横綱1-4-1

募集

300名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

対象者

荷主企業、物流事業者、他

基調講演

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JILS総合研究所ロジスティクス環境センター
センター長 北條 英 氏

事例発表

1. 株式会社ボルテックスセイゲン
2. キューピー株式会社
3. 株式会社アップクオリティ
4. CBcloud株式会社

座談会

基調講演講師と事例発表者が再登壇し、ディスカッション

参加費
無料



参加
申込方法

[お申込み・お問い合わせ先] 参加希望の方は参加申込書をE-mail又はFAXにてお申し込みください。

申込先 E-mail : ktt-kankyuu-buturyuu-jimukyoku@gxb.mlit.go.jp ・ FAX : 045-201-8807

[問合せ先] 関東運輸局交通政策部環境・物流課 045-211-7210

[参加申込書について] 参加申込書は関東運輸局ホームページで配付しております。

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_seisaku/seminar/annai/r1/annai.html

●主催/関東ブロック物流効率化促進連絡会(関東経済産業局、関東農政局、関東運輸局
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会)

講師プロフィール



公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JILS総合研究所 ロジスティクス環境センター センター長
北條 英(ほうじょう まさる)氏

民間のシンクタンクを経て2002年7月JILS入職。
以降、物流コスト、グリーンロジスティクス、共同物流など物流並びにロジスティクス分野の様々なテーマの調査研究に携わる。輸送分野の「エネルギー使用の合理化等に関する法律」(省エネ法)の策定に関わった経済産業省の総合資源エネルギー調査会 省エネルギー基準部会 荷主判断基準小委員会の委員をはじめ、政府系の委員をつとめる。

タイムテーブル

14:00～ 開会

取組紹介 関東運輸局

14:10～ 基調講演

演題「物流の今日的課題をロジスティックで解く」

○講演者:公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JILS総合研究所ロジスティクス環境推進センター
センター長 北條 英氏

15:00～ 休憩

15:10～ 事例発表

- (1)「安全第一主義による自動荷役システムの開発」
株式会社 ポルテックス セイグン 武井 宏氏
- (2)「キューピーグループが考える持続可能な物流の構築に向けて」
キューピー株式会社 藤田 正美氏
- (3)「旅客用高速バスの空きトラックを活用した貨客混載「産地直送あいのり便」による国産農林水産物のバリューチェーンの構築と推進」
株式会社 アップクオリティ 泉川 大氏
- (4)「新しい仕組みと技術を使った新しい物流のカタチ」
CBcloud株式会社 皆川 拓也氏

17:00～ 休憩

17:10～ 座談会 質疑・応答・ディスカッション

17:45 閉会

事例発表者



ポルテックスセイグン(株)
武井 宏氏



キューピー(株)
藤田 正美氏



(株)アップクオリティ
泉川 大氏



CBcloud(株)
皆川 拓也氏

会場案内



セミナー会場

江戸東京博物館

大ホール(1F)

〒130-0015

東京都墨田区横綱1-4-1

※駐車場のご用意はありません。
JR両国駅ご利用の場合は西口からお越しください。